

# 広報 ひろさき



No.330

## 市立博物館企画展4 《弘前市誕生130周年記念》 殿さまのくらし—五感で味わう大名文化—

弘前藩9代藩主の津軽寧親（やすちか）は、菓子に関心が高く、手製の菓子を贈答品としていたことが知られています。また、江戸藩邸では今日に見られる上菓子が、来客をもてなす場などで振る舞われていたことが弘前藩庁日記などの記録に残されています。

そこで、今回は、殿さまが食した菓子資料を中心に、茶道具・屏風など、当時の殿さまが五感で楽しんだ華やかな大名文化を紹介します。

▼とき 11月16日（土）～令和2年3月22日（日）

▼開館時間 午前9時30分～午後4時30分

▼休館日 毎月第3月曜日、年末年始

▼観覧料 一般＝300（220）円、高校・大学生＝150（110）円、小・中学生＝100（50）円／高岡の森弘前藩歴史館との共通券…一般＝420（310）円、高校・大学生＝210（160）円、小・中学生＝140（70）円

※（ ）内は20人以上の団体料金。障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生や外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。住所や年齢を確認できるものの提示を。

▼併催 常設展「ひろさきの歴史と文化 ～原始から近現代へ～」



▲楊州周延「千代田之御表 六月十六日嘉祥ノ図」(虎屋文庫所蔵)

### 記念講演会

#### 【津軽の菓子の歴史】

▼とき 11月30日（土）、午後2時～3時30分

▼講師 福井清さん（大阪屋代表取締役）

#### 【弘前藩主の菓子作り～カステラ・饅頭・落雁～】

▼とき 令和2年1月26日（日）、午後2時～3時30分

▼講師 岡崎寛徳さん（半蔵門ミュージアム主任学芸員）

～共通事項～

▼ところ 市立博物館（下白銀町）ホール

▼参加料 無料（ただし別途観覧料が必要）

■問い合わせ先 市立博物館（☎ 35-0700）

## 子どもの笑顔を守り、広げる！～ステッカーを作りました～

市では、「子どもの笑顔を広げる弘前市民条例～いじめや虐待のないまちづくりを目指して～」を施行しています。

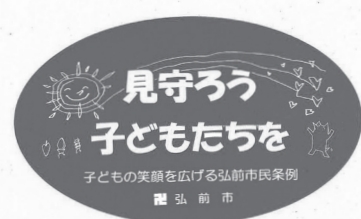
今回作成したステッカーには、子どもたちに大人たちが見守っていることを伝え、学校や地域の一員として安心して過ごしてほしいという願いが込められています。

このステッカーは、子どもたちの目に留まるよう、地域のさまざまな施設等の入口に貼られ

る予定で、商工会議所や医師会、警察等にも協力を依頼しています。

子どもの笑顔を広げるために、市民みんなで子どもたちを見守り、いじめや虐待のないまちづくりを目指しましょう。

■問い合わせ先 学校指導課（☎ 82-1644）



「広報ひろさき」録音版の配布を希望する人は障がい福祉課（☎ 40-7036）まで。



「広報ひろさき」をアプリで読めます！「マチイロ」で検索（iOS・Android 対応）



弘前市誕生  
130周年

